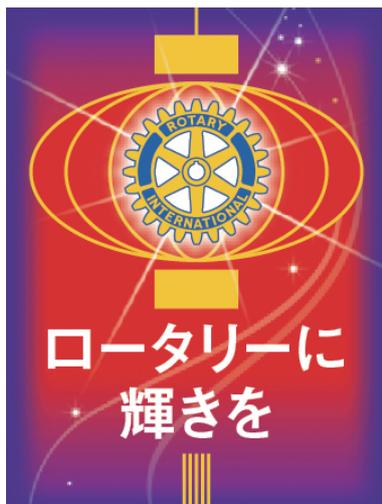


国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「ロータリーはあなた自身から」
— You are the key —

高田ロータリー今年の
スローガン

「友情を深め合い、
ロータリーを楽しく！」



2014～2015年度

国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン
2560地区ガバナー 佐々木昌敏
高田ロータリー会長 齋藤 尚明
幹事 牧野 章一

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
小柳 勝司 佐藤 憲二 石田 誠夫 澤井 祥典
大島 誠 堀井 靖功 永井 謙

第47回例会 ■ 6月12日(金)

No.42

会長挨拶 ● 齋藤 尚明

皆さんこんにちは。今日と来週で昼の例会は終わって、さ来週はいよいよ最終例会です。

先週はあすとぴあ高田のビル屋上17階での移動例会でした。高田 RC60年の歴史の中で最も高い所での例会でした。

うすぐもりの天気でしたがほぼ360°のパノラマで素晴らしい眺望でした。佐渡ヶ島があんなに大きく見えるとは意外でした。富士山が見えたと言った方もおられましたでしょうか。

とにかくセキュリティの解除や机、椅子の用意を普段は開けない屋上への扉を開いて頂き提供して頂いた三井さんに感謝申し上げます。本日はお休みで残念ですが。

さて私今迄の会長挨拶の中で美術、芸能に関する話をさせて頂きました。

オークションの話、超高額百億、二百億という額での絵画取引の話、現代美術や障害を持つ人の美術の話などなどです。ある会員の方、堀井さんですが、『齋藤会長あの話はどういうふうにとまとめるの?』と聞かれました。

私は自分が美術に関わる仕事をしていますので会長になって自分に関係した話をしようと思ったのが正直なところです。

元々美術芸術という言葉はアートの訳語として明治時代に森有礼という人が作ったと言われていました。それ迄はそういう概念自体がなかったという訳です。

ましかし私達が現在美術芸術と呼ぶようなものは仏教伝来とともに仏教美術いわれるものが隆盛になりその後の時代へといくわけですが、ひとつははっきり言えることは、美術芸術と言われるもの

は日本の歴史上に於いてついこの前までごく一部の権力者や富豪のものでした。

それがこの50年位はその気になれば差こそあれ誰でも手に入れることが出来るようになりました。

皆様にも是非美術芸術に親しんで頂きたいと思えます。絵でも彫刻でも何でもいいですから一度所有してみて下さい。きっと心が豊かになると思えます。堀井さんこんなところでいいですか?

今日はクラブフォーラムです。よろしくお願ひします。

出席報告

出席率 100%

ビジター



風間常樹彦君 (越後春日山 RC)



松岡和喜君 (高田 RAC)

メイクアップ

高橋俊宣君 (6/4(木)越後春日山 RC)
牧野章一君 (6/6・7(土・日)RA 地区協議会)
大谷光夫君 (6/12(金)糸魚川中央 RC ガバナー補佐公式訪問)

委員会報告

出席ニコニコ BOX 委員会

大島 誠君——6月6日特別養護老人ホーム「サンクスレルヒの森」が竣工いたしました。

皆様に愛される施設をめざします。

宮澤英文君——この程、申請中でありましたコミュニティ FM ラジオ放送局 [FM みょうこう] 妙高市での予備免許を頂くこととなりました。78.5 メガサイクル、20 ワットの出力で今年度中に開局を予定しています。開局後には是非ラジオ出演にご協力ください。

田中正人君——長女が「やっとやっと」結婚しました。我家の最難題が片付きました。ありがとうございました。引き続きご指導の程、お願い申し上げます。

大島次期幹事

アンケート協力についての説明

親睦委員会

6月の会員お誕生、各お祝い

会員インフォメーション

栗田修行君——「ゴルフ同好会」中間説明及び6/28 ゴルフコンペのご案内

幹事報告

配布：週報No.41、電子化アンケート協力のお祝い、ロータリーの友6月号

回覧：会員カード(2名分)、ガバナー月信6月号、上教大・看護大連携公開講座のご案内

クラブフォーラム その1



＜会員増強委員会＞牧野章一君代読

2014年6月30日53名、2015年6月12日現在64名(11名増加・退会者0名)
-D2560 第1位-

今年度はロータリアンとしてふさわしい方に入会いただいたと思います。ただ気をつけたいこととして、入会推薦時は同業の現会員に打診の上進める手順は厳守したい。

基本は一業種1人ですが、ロータリアンとして未永く活動いただける方を、推薦人と委員会理事会で審議いただければ尚良いのではないかと思います。

今年度は現在のところ退会者0ですが、退会防止は増強より至難です。

会員全員の退会防止の意識向上をお願いいたします。

増強委員会とクラブ会員の皆様の一年間のご協力に感謝いたします。



＜プログラム委員会＞渡邊 隆君

本年度は、会長の方針「友情を深め合い、ロータリーを楽しく！」の精神を基本に「楽しい」例会となる雰囲気づくりを行うことを目的に運営してきました。

地域にいる「楽しい」話題をもつ方を招聘することや、会員の職業分野のお話を聞き、会員同士の理解を深めるため新人会員の卓話の機会を多くしました。さらに国際奉仕委員会の提案・協力で、地域で活躍する外国人の方々の卓話を加えることができ、魅力アップにつながりました。



＜出席・ニコニコBOX委員会＞佐藤芳徳君

出席率向上を目指して、毎月末までに、翌月の例会出席見込みを会員の方々から提出していただき、出席の可否を明確にしました。また、出席しやすくなるよう、例会等で一声かけていただきました。

ニコニコBOXについて、SAA その他の委員

会との連携を図り、会員の慶事等の情報を積極的に収集し、スマイルの機会を増やしました。また、オークションでは、社会奉仕委員会及び親睦委員会と協力して、目標額を達成しました。



＜国際奉仕委員会＞チャーリー・C・ストラットン君

今年度の国際奉仕委員会の計画は全て実現できました。上越在住の外国人3名(チャーリーも含)に卓話をしていただきました。5月には高田ロータリークラブ歴史上初の英語例会を行いました。国際ロータリーの国際化を深めることができ、齋藤会長のモットーである「ロータリーを楽しく！」を果たす事が出来ました。



＜米山奨学委員会＞久保田 健君

今年度は委員会3名で活動して参りました。基本方針として米山奨学生制度の十分な理解と、目標金額18,000円/人を掲げました。制度につきましたは、月1回の米山奨学生(アロンさん)の卓話と、カウンセラーからの活動報告等である程度御理解をいただけたと思います。目標金額につきましたは、高田ロータリークラブの皆様からの絶大なるご協力により目標金額達成することが出来、本当に有難うございました。



＜青少年奉仕委員会＞中田 正君

高坂、酒井、中田の3名で高田ロータリークラブの活動に参加協力してきました。本年度のアクトクラブは永井会長、瀬川幹事の女性パワーを生かし、15名で活動を開始し、現在は17名に増員して新年度を迎えます。主に早朝清掃活動に参加協力してきました。高坂地区青少年奉仕委員長の活躍によりロータリーの活動は活発に行われました。加茂でおこなわれたライラ研修にも参加し、青少年の育成に協力してきました。アクトの例会への参加があまりなされなかったことが課題でした。